

令和 8 年度  
嘉徳海岸侵食対策工事の説明会  
～ 主な質疑応答 ～

（○参加者からの質問   ●県からの回答）

- 工事が始まると工事範囲をロープで囲むため、浜へ降りられない通路や、通りにくくなる通路がある。新たに通路を作るなど浜に降りられるよう計画しているか。  
また、通れなくなる通路には入り口にその旨を示す案内板を設置してほしい。
- 通りにくくなるシャワー施設側の通路については、詳細な測量を行い工事の影響範囲を明確にした上で、代替通路を確保します。  
また、浜へ降りられない通路には、案内板を設置します。

---

- 7 月 14 日に瀬戸内事務所職員と海岸で居合わせた際、ウミガメの上陸を確認したと記憶しているが、産卵は確認されなかったのか。
- 現場状況をウミガメの専門家に伝えたところ、「産卵はしていない」との見解を得ています。また、仮に産卵していたとしても一定期間経過しており、工事を着手しても問題は無いと考えています。
- ウミガメの上陸・産卵の結果は、公表すべきではないか。
- 工事の影響を考慮して独自に調査を行っているもので、海岸におけるウミガメの産卵状況について公表する立場にありません。

---

- 台風により海岸へ降りる仮設スロープの先端の一部が壊れているが、仮設道路は昨年と同じように設置するのか。
- 台風の影響で砂浜が大きく変状し、仮設道路のスロープが一部壊れていることは把握しています。今後、砂浜の形状に合わせて仮設道路を設置します。

---

- 事業費総額と、今回の工事費を教えてください。
  - 事業費総額は5億4,000万円、今回の工事費は、2つの工事の請負額を合わせて約1億3,500万円です。
- 

- 警備員は配置するのか。配置する場合は何人配置するのか。
  - 工事車両等の出入が多いため、警備員は工事が終わるまで4名（2名2交代制）配置します。
- 

- 説明会は毎年開催する必要があるのか。
- 昨年は海岸部の工事を初めて行ったことから説明会を開催しました。今年度は、工事を2つの工区に分けて発注し、工事車両の往来も多くなること、また、集落の皆様が工事の内容を心配されていることから開催しました。  
来年度の開催方法につきましては、集落へのチラシ配布などによる周知等も考えられるため、区長と相談の上、決定したいと考えています。